

会 派 活 動 報 告 書

令和 7 年 4 月 1 日

岡谷市議会議長

今 井 康 善 殿

会 派 名 無会派

代表者名 酒井和彦

令和6年度における岡谷市議会 会派「無会派」の活動について、下記のとおり報告いたします。

活動項目	活動内容及び活動の実績と効果
調査研究	○活動内容 新聞は市民新聞としんぶん赤旗(日刊および日曜版)を購読。書籍は以下のものを購入し、知識・見分を深めた。 1. トランスジェンダーと性別変更 2. フラワーデモを記録する 3. 情報公開が社会を変える 4. 間違いだらけの生活保護バッシング 5. 必携 法律家・支援者のための生活保護活用マニュアル ○活動の実績と効果 新聞記事により一般質問や意見書案の作成の材料を得た。書籍により、性的マイノリティや女性差別について考える材料となったほか、情報公開や生活保護に関してはすぐには活用する機会はなかったが今後の活動の参考になると感じた。(生活保護に関しては一般質問には活用できた)
研 修	○活動内容 県内外で開催された自治体議員向けの研修会に参加した。 1. 4月18日～19日「第1回市町村長等・議会議員特別セミナー」(滋賀県大津市 全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部) 2. 6月8日「日野行介 情報公開学習会」(駒ヶ根市 幸多き時代をつくる会) 3. 8月21日「第15回生活保護問題議員研修会」(大阪市 生活保護問題対策全国会議) 4. 10月19日「環境セミナー 御渡りと地球温暖化について」 5. 10月26日「令和6年度諏訪広域防災講演会 降雨・地震による土砂災害対策を考える」 6. 1月28日「諏訪ブロック3市議会議員研修会」(諏訪市) 7. 2月6日「諏訪圏6市町村議会議員及び議会事務局員研修会」(諏訪市) ○活動の実績と効果 1. 各自治体の取り組みについて知見が得られた。なお、コンプライアンス上疑問のある企業がかなり多くの自治体広報にかかわっている点には懸念を覚えた。 2. 自分に活用できる機会があるかまだわからないが、市政のチェックのために身に着けておいて損のない知識であると感じた。 3. 「2.」と同様に、自分に活用できる機会があるかまだわからないが、市政のチェックのために身に着けておいて損のない知識であると感じた。 4. 御神渡りの記録が世界的に貴重な気象記録であることは知っていたが、あらためて地元の財産を認識することができた。 5. 市の防災について対策や課題を改めて考える機会となった。 6. 「5.」同様、市の防災について対策や課題をより深く考える機会となった。 7. 市役所(議会事務局)職員の立場からの議会の見え方を聞いたのが収穫だった。

広 報	○活動内容 SNS(マストドン・旧ツイッター・フェイスブック)による情報発信を行った。また、1月になってから街頭での演説や活動報告のチラシ配りを行った。 ○活動の実績と効果 街頭活動に関して教育委員会や選挙管理委員会を通じて苦情等があった以外は特に手ごたえはなかった。
広 聴	○活動内容 1. 5月25日 日本共産党岡谷市議団の広聴活動「市政を語る会」に同席 2. 11月17日 " 3. 2月9日 " 4. そのほか、地元区の行事に参加して市民との交流をはかった。 ○活動の実績と効果 地元区の行事ではいじめ問題や文化財保護について市民の意見を聞くことができ、一般質問の材料とすることができた。
要請・陳情	○活動内容 1. 令和6年6月議会において「緊急避妊薬に対するアクセス改善を求める意見書」(案)を提出 2. 令和6年6月議会において回覧された郵送陳情を受け、同年9月議会において「ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する意見書」(案)を提出 ○活動の実績と効果 意見書案はいずれも否決された。
そ の 他	○活動内容 6月 定例会議案勉強会 講師 総務部長 会派 やまびこに同席 8月 定例会議案勉強会 " 11月 定例会議案勉強会 " 2月 定例会議案勉強会 " ○活動の実績と効果 会議での質問を効率の良くする材料となった。

【活 動 実 績】

※会派活動報告書は年度ごとにまとめ、年度当該年度の収支報告書の提出に合わせ議長に提出するものとする。

※議長は、提出された会派活動報告書を収支報告書と同様に公開するものとする。